

公開・オプトアウト書式

申請番号	306
研究課題名	小児における B 群連鎖球菌ナショナルサーベイランス
当院の研究責任者	小児科 主任医長 齋藤 なか
他の研究機関および各施設の研究責任者	国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター センター長 菅井 基行
本研究の目的	①日本国内において、小児に感染を生じさせた B 群連鎖球菌の特徴を明らかとし、今後の B 群連鎖球菌感染症の予防および治療に係る検討に用いる。 ②日本国内において、小児または成人から検出された B 群溶連菌の特徴を明らかにし、今後の B 群連鎖球菌感染症の予防および治療に係る検討に用いる。
調査データ該当期間	倫理委員会承認日(2023年8月29日)以降、2027年3月31日まで(2023年8月29日以前に検出された B 群連鎖球菌感染症・菌株についても可能な場合には前方視的研究に参加する)。
研究の方法 (使用する試料等)	○対象となる患者さん 当院を受診し、B 群連鎖球菌が検出された患者さん ○使用する試料および情報 血液、髄液、関節液、膿、耳瘻などの検体から検出された B 群連鎖球菌の菌株(既に診断に必要な検査が終了した後の菌株)に加え、電子カルテ上の簡潔な医療情報(検体採取日、患者様の生年月日、性別、菌株の由来など)を国立感染症研究所へ送付します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	診断・検査に使用した後の B 群連鎖球菌の菌株および上記の簡潔な医療情報を国立感染症研究所へ送付します。
個人情報の取り扱い	氏名、住所など患者さんを直接特定できる個人情報は削除し、匿名化した上で取り扱いを行います。
本研究の資金源 (利益相反)	開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	鶴岡市立荘内病院小児科 主任医長 齋藤なか 電話: 0235-26-5111
備考	